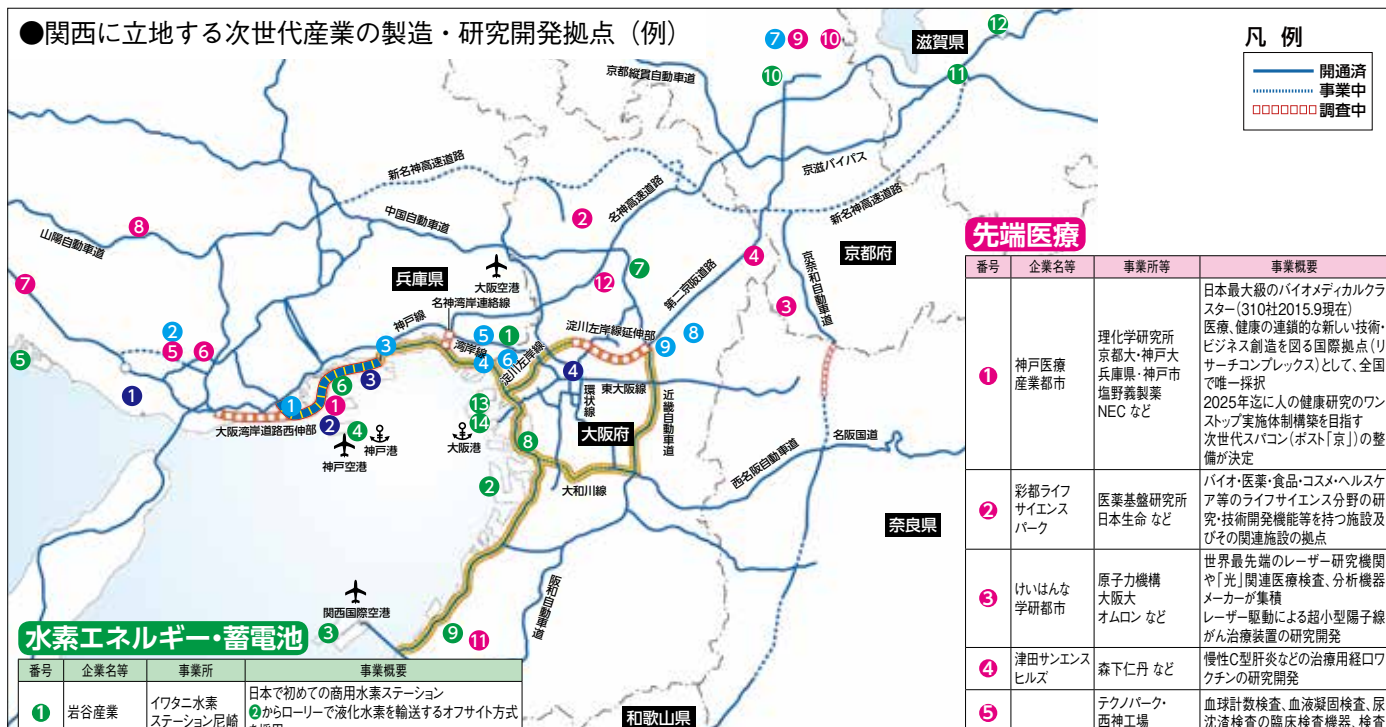


次世代産業で大きなポテンシャルを持つ関西

関西には高い技術力を持つ企業により、高速道路沿線に先端医療、航空・宇宙、ロボット、水素エネルギー・蓄電池など、次世代産業の製造・研究開発拠点多く立地。中でも関西からのリチウムイオン電池の輸出は重量・金額ともに全国シェアトップ。

●関西に立地する次世代産業の製造・研究開発拠点（例）



先端医療

番号	企業名等	事業所等	事業概要
1	神戸医療産業都市	理化学研究所 京都大 神戸大 兵庫県 神戸市 塩野義製薬 NEC など	日本最大級のバイオメディカルクラスター(310社2015.9現在) 医療、健康の連続的な新しい技術・ビジネス創造を図る国際拠点(リサーチコンプレックス)として、全国で唯一採択 2025年迄に人の健康研究のフロンティア施設構築を目指す 次世代スパコン(ポスト「京」)の整備が決定
2	彩都ライフサイエンスパーク	医薬基盤研究所 日本生命 など	バイオ・医薬・食品・コスメヘルスケア等のライフサイエンス分野の研究・技術開発機能等を持つ施設及びその関連施設の拠点
3	けいはんな学研都市	原子力機構 大阪大 オムロン など	世界最先端のレーザー研究機関や「光」関連医療検査、分析機器メーカーが集積 レーザー駆動による超小型陽子線がん治療装置の研究開発
4	津田サンエヒルズ	森下仁丹 など	慢性C型肝炎などの治療用経口ワクチンの研究開発
5	テクノパーク西神工場		血球計数検査、血液凝固検査、尿沈渣検査の臨床検査機器、検査用試薬で世界シェアNo.1
6	シスメックス 研究開発センター		神戸市西区に研究施設、生産拠点は西区、加古川市、小野市
7			がんや糖尿病などの新たな診断技術の研究開発を行う
8		小野工場	
9	iPSポータル	京都市	iPS細胞関連の研究用器具製造事業
10	メガカリオン	京都市	iPS細胞由来の血小板製剤供給事業
11	大研医器	和泉市	MEMSデバイスを用いたディスプレイ型医療機器の開発
12	健都	北大阪	国立循環器病研究センターを核とした医療クラスターの形成

ロボット

番号	企業名	事業所	事業概要
1	川崎重工業	明石工場	半導体の搬送ロボットと、自動車製造に使われるスポット溶接ロボットで高い世界シェア 2013年より、医薬品製造用ロボットを発売
2	メディカロイド	本社	川崎重工業とシスメックスが共同出資し設立 医療用ロボットの開発に着手
3	ダイヘン	六甲事業所	溶接ロボット、半導体関連のクリーン搬送機ロボットの生産
4	マッスル	本社	アーク溶接ロボットで世界シェアNo.1 独自の制御技術を活用した介護用ロボットの開発

水素エネルギー・蓄電池

番号	企業名等	事業所	事業概要
1	岩谷産業	イワタニ水素ステーション尼崎	日本で初めての商用水素ステーション ②からローリーで液化水素を輸送するオフサイト方式を採用
2	ハイドロエッジ	堺工場	岩谷産業と関西電力グループの堺LNGの合弁により設立 国内最大級の液体水素プラント
3	岩谷産業	イワタニ水素ステーション関空	空港における日本初の水素ステーション ②からローリーで液化水素を輸送するオフサイト方式を採用
4	HySTRA	神戸空港島	川崎重工業、岩谷産業、シェルジャパン、電源開発の4社はCO2フリー水素サプライチェーン構築を推進する組合(HySTRA)を設立
5	川崎重工業	播磨工場	産業用では初の純国産独自技術の水素液化システムを開発 播磨工場に水素液化技術実証センターを設置
6		ポートアイランド	水素と天然ガスを燃料とするコージェネレーションシステム開発実証事業を実施
7	大阪ガス	北大阪 水素ステーション	商用では国内初となる都市ガスを変更して水素を作るオフサイト方式の水素ステーション
8	パナソニック	住之江工場	米テスラ・モーターズ向けEV搭載用リチウムイオン電池の製造
9		貝塚工場	
10	リチウム	京都工場	
11	エナジー	草津工場	GSユアサ、三菱商事、三菱自動車共同出資し設立 三菱自動車向けEV搭載用リチウムイオン電池の製造
12	ジャパン	栗東工場	
13	バッテリー戦略研究センター	夢洲・咲洲	蓄電池・太陽電池・燃料電池関連の新たなビジネスの創出支援
14	製品評価技術基盤機構(NITE)	咲洲	世界最大級の大規模蓄電池システム試験評価施設を設置、開発企業等との共同試験を実施

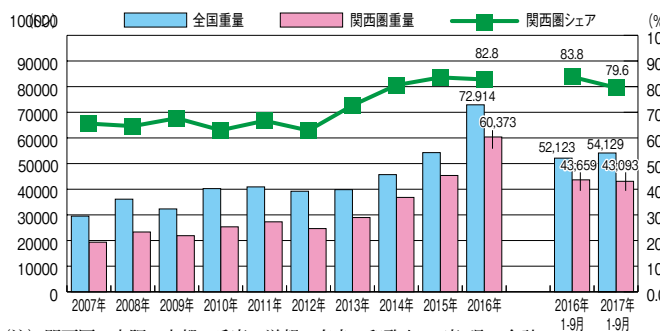
(資料) 各企業ホームページ

(注) 出典掲載の『次世代産業を支える中小企業団体』を除く。『水素エネルギー・蓄電池』に製品評価技術基盤機構(NITE)を追記。

出典：関西高速道路ネットワーク推進協議会「関西の高いポテンシャルを活かしたストック効果の最大化」(2016年8月)

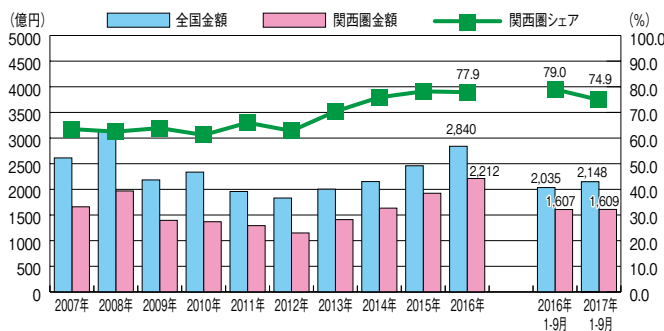
●リチウムイオン電池の輸出重量・金額の推移

【輸出重量】



(注) 関西圏＝大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の2府4県の合計

【輸出金額】



出典：大阪税関「リチウムイオン電池の輸出」(2015年11月19日)・「財務省貿易統計」